

第203号・2001年4月8日
 公団王子五丁目団地自治会
 東京都北区王子五丁目2番
 編集責任者・木元 章喜
 (電話・FAX) 3913-6723
 【開設時間】月～金 10時～16時
 http://homepage1.nifty.com/ougo/

王子五丁目団地 自治会会報

2001年 新世紀は団地環境の向上へ

2001年度(第25期)に 自治会が取り組む課題(案)

都市基盤整備公団を含めすべての特殊法人を、5年後の2005年までに「廃止」「民営化」「独立行政法人へ移行」のいずれかにするといふ、抜本的な見直しが行われていきます。「都市基盤整備公団」がどのような形態になるかは不明ですが、住まいを守ることは私たちの切実な問題です。住環境を向上し、よりよい住宅管理を要求し、すべての居住者が安心して住み続けられる団地にするために、積極的な取り組みをすることも、災害対策・住環境向上・モラル問題・高齢者問題などこれまでの経験を活かして、さまざまな視点からの検討を加えて居住者のみなさんとともにがんばります。

安全で住みやすい 団地づくりのために

- 1、修繕問題に意欲的に取り組みます。
 ①公団の負担による修繕の拡大を引きつづき求めます。
 ②共用部分の修繕の確実な実施と、共益費の適切な運用を求めます。
 ③居住者の要望が多い項目の共同購入を調査し実施します。
- 2、居住環境の悪化を防ぎ、向上させるために公団に働きかけます。
 ①団地内の交通体系(特に車庫通行)の改善、不法駐車や、不当な車両進入を防ぐための対策をすすめます。
 ②団地内の騒音対策を公団などの関係機関に引きつづき働きかけていきます。
- 3、団地生活のモラル向上とルール確立の活動をすすめます。
 ①団地内の共用部分を大切にしよう呼びかけていきます。
 ②団地内や地下鉄駅前の放置自転車対策をすすめます。
 ③ゴミ置き場や、ゴミシュートの適切な使用と粗大ゴミ出しのルールを守るよう働きかけます。
 ④生活騒音への配慮や、水漏れ事故防止を呼びかけるとともに、ペット問題を含む集合住宅の基本的なマナー確立を働きかけていきます。
 ⑤夜間のバイク騒音、駐輪場での自転車・バイクへのいたずらや、放火などの対策をすすめます。
 ⑥団地内における交通事故や犯罪防止を、警察・公団などと協力してすすめます。
- 4、災害に対する取り組みをすすめます。
 ①阪神大震災を教訓にして、王子五丁目団地の安全総点検をすみやかに実施するよう公団に求めます。
 ②災害時の広域避難場所の指定団地としての認識を新たに、関係機関との連携を強めていきます。
 ③自治会の自主的な防災組織のいっそうの充実をはかり、日常的な防災意識の啓発などをすすめます。
 ④自治会独自で作成した防災マニュアルの普及、内容の拡充をはかります。
- 5、公団との連携を促進させ「来客用駐車場」「緊急連絡員」を自治会管理でお願いいたします。
 ①4月から実施している来客用駐車場の管理を改善しながらすすめます。
 ②緊急連絡員制度を自治会として引き受け、緊急時の利便性を向上させます。

地域社会の確立と ゆたかな 団地づくりのために

- 1、青少年問題をはじめ各世代を視野にいれた活動をすすめます
 ①19期から開催している「青少年問題を考える地域懇談会」を引きつづき開催します。
 ②団地に居住するあらゆる世代の人を対象にした新たな取り組みを企画し開催します。
- 2、リサイクル活動を定着・発展させます。
 ①排出ゴミの減量運動をすすめます。
 ②「空きカン・ビン」のリサイクル体制を維持・発展させるとともに、古紙、紙バック、不要放置自転車などの資源有効活用をすすめます。そのための団地内リサイクルシステムの確立を推進していきます。
 ③リサイクル活動に必要な環境・条件整備を公団や北区に働きかけます。
- 3、生活にうるおいを与える各種行事や取り組みをおこないます。
 ①第25回団地まつりを今年の夏も日間開催します。さらにファミリー運動会、フェスタ五五、新年会などの行事をおこないます。また、このほり上げ、こどもクリスマス会などの季節の取り組みをおこなうとともに、北区青少年王子地区委員会の各種行事にも構成団体として積極的に参加します。
 ②昨年に引きつづき、新たな行事の企画・立案をすすめ、多様な要求に応えるものにしていきます。
 ③自治会共済制度の維持、小学校新入学児童・新成人へのお祝い、桜美会(団地内の高齢者クラブ)活動に協力するだけでなく、敬老会をおこないます。
 ④灯油の共同購入、協定業者と提携しての引越あっせんなど利便供与の取り組みを引きつづきおこないます。
 ⑤居住者の高齢化がすすむ中、団地内での高齢者の社会参加などについての活動、助け合いの活動の検討をすすめます。
- 4、北区なしの行政・公的機関の委員事務をおこなない、居住者とのパイプの役割をすすめます。
 ①都市基盤整備公団、住宅管理協会、日本総合住生活(丁S)、北区などへ系統的に話し合いをおこないます。
 ②全国公団住宅自治会協議会、東京23区公団住宅自治会協議会、地域の連合町会、王子および北区自治会連合会、王子防火協会、王子防火女性の会、王子赤羽清掃協力会、北区社会福祉協議会、北区赤十字奉仕団王子分団などとの連携や活動を継続発展させます。
 ③他の公団自治会、近隣自治会・町会、北区青少年王子地区委員会、王子五丁目団地商店会、団地内のスポーツ・趣味のサークル、小・中学校とPTA、児童館、幼稚園、保育園、学童クラブ、近隣の病院や、公共的組織などとの連携・協力活動をすすめます。
 ④赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金、献血など日赤奉仕活動に必要な協力をします。
 ⑤自治会推薦の「北区明るい選挙推進委員」を先頭に、明るい選挙推進活動に協力します。

自治会活動の 充実と発展のために

- 1、全ての居住者参加の自治会づくりをめざします。
 ①全居住者に対して入会の働きかけを引きつづきおこなっていきます。
 ②団地内の全ての店舗に「賛助会員」参加の働きかけを引きつづきおこなっていきます。
 ③自治会内専門部に役員以外の会員に多数参加してもらい、充実した専門部活動にします。
- 2、会員の期待と信頼にこたえる自治会活動をさらにすすめます。
 ①役員会、運営委員会、各専門部、各幹事・特別委員会、事務局の運営の強化をはかり、発展させます。
 ②会報の発行やポスターの掲出など広報活動をその分よりやすく充実させます。
 ③自治会外外部団体として設立し、運営している「(有)王子コミュニケーションセンター」のよりいっそうの活用を研究・検討し事業をすすめます。

「総会議案」の会報も 全ての世帯へ

自治会定期総会の議案
 特集会報も、通常会報や
 北区等行政機関のお知らせ
 北区内の団地の全世帯二
 千二百二十戸にお届け
 します。安心して住み続
 けられる「王子五丁目団
 地」コミュニケーションづく
 りをすすめてまいりま
 しょう。
 自治会入会、会費拠出
 はその第一歩と考えま
 します。安心して住み続
 けられる「王子五丁目団
 地」コミュニケーションづく
 りをすすめてまいりま
 しょう。
 自治会入会、会費拠出
 はその第一歩と考えま
 します。安心して住み続
 けられる「王子五丁目団
 地」コミュニケーションづく
 りをすすめてまいりま
 しょう。

公団王子五丁目団地自治会
 第25回定期代議員総会
 日時 4月15日(日)午後1時～3時
 場所 団地集会所2・3号室
 議題
 1、2000年度活動報告
 2、2000年度決算報告
 3、会計監査報告
 4、2001年度活動方針の決定
 5、2001年度予算の決定
 6、役員選出についての選挙管理委員会報告
 7、その他

公団住宅を守り、より
 よい住宅管理を要求
 し、安心して住みつづ
 けられる王子五丁目団
 地にするために
 ①政府が作業をすすめている「特殊法人抜本的見直し」に

2000年度(第24期)自治会が取り組んだ活動のまとめ

公団王子五丁目団地自治会は、1977年の設立以来「安全・安心・快適に住みつけられる団地づくり」のためにさまざまな取り組みをしてきました。

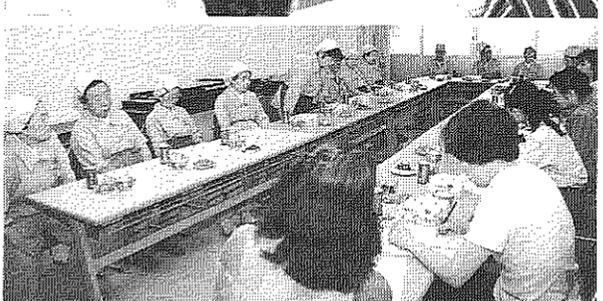
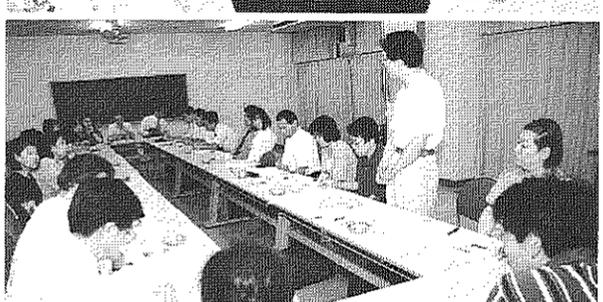
今期は、「都市基盤整備公団」の設立後日々の家賃値上げを受け、安心して住みつけられる公団住宅の実現を求めて署名活動や連携研究をはじめ多くの取り組みをおこないました。また、前期に引き続き専門部・委員会中心の活動を追求してきました。この一年を振り返り、会員世帯のみなさんにもおすすめの数多くの運動や活動を課題別に報告します。

1、公団住宅を守り、住みよい安全な王子五丁目団地にするために

1999年10月に都市基盤整備公団が発足し、2000年4月には、多くの居住者の願いを無視して家賃値上げを実施しました。また、空き家となった場合は「リニューアル住宅」としてより大幅な高家賃にしています。

民間家賃を基準とした値上げ家賃は、その基準家賃に疑問が出され、また部屋が隣り同士であっても基準が違ったり大きな問題があります。

住みつけられる家賃を求める全国自治



自治会は総会以後、よりよい団地生活をめざして公団本社や東京北住宅管理センターと交渉を重ねる一方、上の写真のように団地まつり、運動会、子供クリスマス会などをおこない、また小・中学校の先生やPTA、それから団地を清掃するクリーンメイトの皆さんとも懇談するなど1年ががんばりました。

また、値上げ増収分は計画修繕のために活用するように要求し、衛星放送共聴化、電気容量の40アンペアへの増量、浴室排水口設置を実現しました。

しかし、都市基盤整備公団をはじめとする特殊法人の5年以内見直し法案が国会へ提出されるなど、今後の公団住宅をめぐる情勢は依然として厳しいものがあり、統一署名活動など公団住宅を守る運動に取り組まれました。

この間の運動の中で自治会と公団との連

携が研究され、その試行団地として五五団地が名乗りをあげ、準備をすすめてきました。4月からは緊急連絡員業務及び来客用駐車場の管理を自治会がおこなうことになりました。

さらに、5月募集からは、昭和50年代管理開始団地としては初めての高齢者向け優良賃貸住宅の指定を受けることになり、住みつけられる団地として前進できました。

防災対策としては、大震災時の広域避難場所になっている当該地の特色を反映した「五五団地防災マニュアル」を作成しました。

周辺の町会・自治会とともに作成した「王子地区防災計画」に基づく訓練を実施しました。

住環境の維持向上に関わる諸課題では、居住者の立場に立った建設・修繕を提案・要求し成果をあげました。

リニューアル住宅の工事に伴う騒音や駐車車両・資材搬入の問題については、即座に公団へ改善を申し入れ、一時避難住所の確保や近隣住戸への周知徹底、工事車両の駐車場の指定などの改善を実現しました。

環境の維持と向上の取り組みは、関係機関への働きかけとともに、居住者一人ひとりの理解と協力が不可欠です。自治会は、ゴミの分別収集、粗大ゴミの処理、放置自転車、駐輪方法、車両の団地内不法進入、駐車、エレベーター・外壁など共用部分へのいたずらなど、モラル問題について会報やポスターなどで啓発し、意識向上につとめてきました。また、エレベーター周辺における変質者の出現などについても王子警察署と連絡をとりあって注意を呼びかけるなど対処するとともに、公団には監視カメラの設置を要請し、全てのエレベーターに設置することができました。

団地内の自転車問題については、一斉処分や公団の環境整備の効果もあり、2000年9月に地下鉄が目黒まで延伸され、心

配された王子神谷駅前の放置自転車については、完全になくなったわけではありませんが小規模状態となっています。号棟内放置自転車も自立したなくなっているものの、徐々に増加しつつあります。その対策については、今後とも公団・北区と協議をおこなう必要があります。

五五団地が子ども達のふるさととなり、生き生きとした学校生活が送れるよう、桜田小・中学校との懇談会を開催しました。が、一回にとどまり情報交換は今後の課題となっていました。

2、地域社会の確立とゆたかな団地づくり

リサイクル活動では、古紙・雑誌・古着・段ボールの分別回収(2000年合計419トン)、空きカン・ビン・ステーション回収にむきつき取りの取り組みました。関係機関との話し合いでも、回収だけでなく再商品の利用を進め「リサイクル型団地」とすることがもめられています。そこで、自治会の外郭団体である(有)王子コミュニティセンターが窓口となつて、一般より割安な「浄水器 販売」「引っ越しあっせん」を実施しました。

3、団地生活にないくちはならない自治会活動

自治会は行政・公的機関の窓口として、さまざまな委託事務や、広報活動をおこなっています。団地居住者と行政のパイプ役として自治会は大きな役割を果たしています。今期は5年に一度の国勢調査の実施年であり、特別の取り組みをしました。これからの地域のコミュニティ組織としての自治会の存在と活動が注目されていきます。安

で、再生ティッシュペーパーの全戸無料交換をタジマ王子店の協力を得て実施し、自治会としても販売をしています。

最大のイベントである「第24回団地まつり」はやぐらの材料を購入して次回以降の出費を減らす工夫をし、中央広場周辺で盛大に開催しました。「ファミリー運動会」は団地中央広場で晴天にめぐまれ開催しました。「しらかば会(敬老会)」は対象となる65歳以上の方の増加や浴場の都合により会場を団地集会所全体としました。また、恒例の「フェスタ五五」「新年会」「このほりあげ」などの催しに加え、新成人(28人)小学校新入学児童(10人)へのお祝いもおこないました。

東京23区自治会協議会主催の「ハセ釣り大会」「囲碁将棋大会」、連合町会や青少年王子地区委員会主催の「ウォークラリー大会」「ふもとと北区区民まつり」「球技大会」などの取り組み、王子四丁目自治会・PTAと協力しての「早起きラジオ体操」、また、一月には小学校で初のもちつきに協力するなど多彩で楽しく意義あるものでし

自治会共済(火災水漏れ見舞金制度)も継続維持しています。

民生委員 明るい選挙推進委員、王子防火協会、王子地区防災を考える会、王子防火女性の会、王子赤羽清掃協力会、王子地区防犯会議、青少年王子地区委員会など公的機関の委員推薦、また、赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金などの活動にも責任をもつて対応してきました。

自治会活動の発展を志向し外郭団体として設立した(有)王子コミュニティセンターは、10年を経て、新規事業を開始し、さらに新たな展開を検討しつつタジマ前の自転車整備をはじめ、各種のあっせん等環境の維持向上や会員の利便性に関わる事業をすすめてきました。

全で安心して住みつけられる王子五丁目団地づくりのためにも、会員世帯数の横ばい状況を脱し全世帯の自治会加入を働きかけていくことが重要となっています。

会費の自動振替を実施していた東京相和銀行の王子支店撤退に伴い、振替金融機関の変更など集金方法の確立を現在も継続して取り組んでいます。

自治会は、専門部体制の強化等を実施してきましたが、今期も役員が定数に満たない中で、数多くの役員会、運営委員会の開催や専門部の会議等も開き、会員世帯に支援も求めつつ活動してきました。また、他の公団団地自治会や居住者と連携をはかるために、東京23区公団住宅自治会協議会、全国公団住宅自治会協議会(副会長を役員として派遣)の主要な構成自治会としても力を発揮してきました。また、地元の王子出張所管内連合町会(区役所出張所廃止により名称変更予定)や北区赤十字奉仕団王子分団の一員として、地域活動に参加協力しています。

環境リサイクル特別会計報告

自2000年4月1日
至2001年3月31日

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 前期繰越金, 古紙等回収報奨金, etc.

記念事業特別会計報告

自2000年4月1日
至2001年3月31日

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 前期繰越金, 一般会計引当金, etc.

家賃問題特別会計報告

自2000年4月1日
至2001年3月31日

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 前期繰越金, 2000統一行動カンパ, etc.

(有)王子コミュニティセンター
第10期営業報告書

貸借対照表 平成13年2月28日現在

貸借対照表 (Balance Sheet) table with columns for 資産の部 (Assets) and 負債及び資本の部 (Liabilities and Equity).

灯油共同購入特別会計報告

自2000年4月1日
至2001年3月31日

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 前期繰越金, 99年度灯油券代, etc.

損益計算書 自平成12年3月1日
至平成13年2月28日

損益計算書 (Income Statement) table with columns for 科目 (Items) and 金額 (Amount).

区事務委託料特別会計報告

自2000年4月1日
至2001年3月31日

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 前期繰越金, 2000年度事務委託料, etc.

団地まつり特別会計報告

自2000年4月1日
至2001年3月31日

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 前期繰越金, 居住者寄付金, etc.

利益金処分

利益金処分 (Disposal of Profits) table with columns for 当期未処分利益 (Current period undistributed profits) and 次期繰越利益 (Next period carryover profits).

合同貸借対照表

2001年3月31日現在

合同貸借対照表 (Contract Balance Sheet) table with columns for 資産の部 (Assets) and 繰越金 (Carryover).

会計監査報告書

公団王子五丁目団地自治会の2000年度会計監査を4月2日夜、自治会事務所で実施しました。貸借対照表および決算書の正確性、資産の監理状況、業務処理状況について詳細に監査したところ、いずれも的確に処理されていることを確認しました。

- 照合資料 1. 金銭出納帳および預金通帳
2. 収支伝票および付属証票
3. 科目別勘定台帳
4. 会費納入台帳

2001年4月2日

会計監査委員 清水示子
会計監査委員 杉浦和枝

(注1) 私道防犯灯補助金は2000年度に北区から受け入れたもので、2001年度共益費に組み入れるため、都市基盤整備公団に入金するもの。1999年度分は2000年度共益費に入金済みです。
(注2) 1991年度、1995年度に外郭団体(有)王子コミュニティセンターの資本金として支出した3,000,000円は、自治会よりの貸付金として次年度に引き継ぎます。

2000年度 決算報告

2001年度 予算案

自2000年4月1日
至2001年3月31日

自2001年4月1日
至2002年3月31日

収入の部

科目	予算額	決算額	増減
会費等収入	7,530,000	6,397,200	-1,132,800
会費収入	6,900,000	5,961,200	-938,800
入会金収入	30,000	4,000	-26,000
賛助会費	600,000	432,000	-168,000
区助成金等	453,000	426,342	-26,658
区事務委託料特別会計繰入	700,000	700,000	0
リサイクル特別会計より繰入	0	1,000,000	1,000,000
事務機器等使用料	430,000	410,770	-19,230
雑収入	250,000	292,506	42,506
前年度繰越金	91,532	91,532	0
合計	9,454,532	9,318,350	-136,182

収入の部

科目	予算額	2000年度実績
会費等収入	7,430,000	6,397,200
会費収入	6,900,000	5,961,200
入会金収入	30,000	4,000
賛助会費	500,000	432,000
区助成金等	453,000	426,342
区事務委託料特別会計繰入	1,000,000	700,000
緊急連絡員特別会計繰入	400,000	0
来客用駐車場特別会計繰入	200,000	0
事務機器等使用料	430,000	410,770
雑収入	250,000	292,506
前年度繰越金	431,191	91,532
合計	10,594,191	9,318,350

支出の部

科目	予算額	決算額	増減
自治会活動費	1,470,000	1,160,385	-309,615
活動費	800,000	565,148	-234,852
通信費	200,000	219,454	19,454
交通費	150,000	105,400	-44,600
慶弔費	200,000	120,000	-80,000
会議費	120,000	150,383	30,383
広報費	500,000	679,290	179,290
行事費	1,050,000	933,851	-116,149
運動会費	250,000	213,504	-36,496
敬老会費	300,000	290,841	-9,159
その他行事費	500,000	429,506	-70,494
共済費	350,000	294,772	-55,228
事務局活動費	3,520,000	3,487,008	-32,992
事務局員活動費	2,870,000	2,912,500	42,500
配布料	650,000	574,508	-75,492
運営費	1,350,000	1,371,853	21,853
事務所経費	550,000	558,000	8,000
消耗品雑費	400,000	492,228	92,228
備品購入費	100,000	5,415	-94,585
備品リース費	300,000	316,210	16,210
分担金	567,000	564,000	-3,000
公団自治協	480,000	480,000	0
連合町会	51,000	48,000	-3,000
防火協会	25,000	25,000	0
清掃協力会	11,000	11,000	0
記念事業特別会計引当金	100,000		-100,000
事務所確立積立引当金	200,000	200,000	0
慰労金積立引当金	196,000	196,000	0
予備費	151,532		
合計	9,454,532	8,887,159	-567,373
次年度への繰越金		431,191	
総合計	9,454,532	9,318,350	-136,182

支出の部

科目	予算額	2000年度実績
自治会活動費	1,350,000	1,160,385
活動費	600,000	565,148
通信費	250,000	219,454
交通費	150,000	105,400
慶弔費	200,000	0,000
会議費	150,000	150,383
広報費	700,000	679,290
行事費	1,050,000	933,851
運動会費	250,000	213,504
敬老会費	300,000	290,841
その他行事費	500,000	429,506
共済費	350,000	294,772
事務局活動費	4,304,000	3,487,008
事務局員活動費	3,654,000	2,912,500
配布料	650,000	574,508
運営費	1,450,000	1,371,853
事務所経費	550,000	558,000
消耗品雑費	500,000	492,228
備品購入費	100,000	5,415
備品リース費	300,000	316,210
分担金	567,000	564,000
公団自治協	480,000	480,000
連合町会	51,000	48,000
防火協会	25,000	25,000
清掃協力会	11,000	11,000
記念事業特別会計引当金	100,000	0
事務所確立積立引当金	360,000	200,000
慰労金積立引当金	246,000	196,000
予備費	117,191	
合計	10,594,191	8,887,159

下記入会申込書を「自治会事務所・役員宅」へ投函下さい。

(FAX・E-mailでもOKです) 電話・FAX 3913-6723 E-mail QZV14710@nifty.ne.jp

入会の手続き等についてはその後お知らせします。

自治会入会申込書

公団王子五丁目団地自治会に入会します。 会費徴収

号棟 _____ 号室 _____ 電話 _____

世帯主氏名(フリガナ) _____

印 _____

現在の家賃 _____ 円 (共益費除く) 家族氏名 _____

年 _____ 月 _____ 日

金融機関自動振替

王子信用金庫東十条支店 郵便局
第一勧業信用組合東十条支店 東日本銀行東十条支店

郵便局払込 集金 持参
いずれかに○をお願いします。

入居年 _____ 昭和 _____ 平成 _____ 西暦 _____ 年

公団王子五丁目団地自治会 御中